

### Q3 道路特定財源制度はなくなったわけですか？

**水野**

そうです。今年の法改正で廃止されました。今後はガソリン税なども「一般財源」といって必要な分野に自由に使える税金になったわけです。

元々ガソリン税は昭和24年にできましたが、最初は何に使ってもよい税金だったので。それを昭和29年に当時まだ若手議員だった田中角栄氏が主導して全額を道路に使うと

いう議員立法を行ないました。

それから50年以上この制度が続いていましたが、ついに幕を閉じて本来の姿に戻ったことになります。

こうした改革が骨抜きにされずに、きちんと福祉などにも税金が回っていくように今後もしっかりと監視の眼を光らせていこうと思っています。

### Q4 無駄遣い撲滅のためには今後も努力が必要ですよね。

**水野**

最大の特定財源だった道路特定財源が廃止されたことは大きな一歩ですが、これで終わりということはありません。引き続き無駄撲滅の戦いを進める必要があります。そのためにも「まず隗より始めよ」ということで国会議員や公務員定数の削減を実現しなければなりません。

### Q5 民主党は「天下りをなくせば12兆円の無駄が浮く」と言っていますが。

**水野**

単純で粗雑な論理ですね。天下り規制は必要ですが、天下りさえ全廃すれば12兆円浮くなどというのはまったく事実に反します。

無駄撲滅のためには中身のない大風呂敷を広げるのではなく、着実に粘り強い作業が必要です。私・水野賢一はそのための労は惜しみません。  
(以下のコラムを参照してください)

### 水野賢一コラム

天下りをなくせば  
12兆円!?

民主党は天下り先の公益法人などに国の予算が12兆1千億円流れ込んでいると批判しています。それだけ聞くと天下った官僚OBのために12兆円が使われているようですが、事実はまったく異なります。国が補助金・交付金・融資などの形で出した12兆円の中身は奨学金や自営業者の資金繰りや私学助成などです。ただこれらを実施している日本学生支援機構（奨学金を実施）や国民生活金融公庫（自営業者の資金繰りを実施）に文部科学省OBや財務省OBがいるのは事実なので「天下り団体に12兆円」と言っているわけです。

日本学生支援機構に本当に文部科学省OBが必要なのかどうかは疑問ですし、改革する必要もあるでしょうが、天下りをゼロにしたとしても奨学金や自営業者の資金繰り対策そのものは必要ですから続けなければなりません。つまり12兆円が浮くわけではないのです。

なお現在、公益法人などに再就職している中央官庁OBは2万5千人いますが、その多くは民主党支持の官公労出身者です。民主党が口先では天下り禁止といいながら実は不熱心なのはそのためだと言われています。



### 水野賢一 プロフィール

- 昭和41年7月21日生まれ
- 早稲田大学政治経済学部卒業
- 衆議院議員水野清秘書
- 平成11年 衆議院議員に初当選(現在4期目)
- 平成13年 自民党青年局長に就任
- 平成14年 外務大臣政務官に就任
- 平成16年 自民党環境部会長に就任
- 平成18年 法務副大臣に就任
- 平成20年 衆議院環境委員長に就任

■ご連絡先：自民党千葉県第九選挙区支部  
TEL. 043-463-2400  
FAX. 043-463-0475 まで

□千葉県第九区  
千葉市若葉区、佐倉市、四街道市、八街市

「水野賢一ホームページ」<http://www.mizunokenichi.com>